



この度、TEZUKAYAMA GALLERYでは、平野泰子個展「山ではなく頂が平面であること」を開催いたします。

1985年富山県生まれ、神奈川県在住。京都精華大学芸術学部造形学科洋画専攻を卒業し、現在に至るまで精力的に制作・発表を行ってまいりました。

平野の絵画は木製パネルにキャンバスを張り、膠と石膏で下地を施し、乾燥後に入念に研磨したのちに、三原色の油絵具を何層にも塗り重ねて制作しています。その作品の根底には「風景」があります。視覚・嗅覚・触覚、物質的な要素から精神的な要因までも掘り取り、いつか見た風景を現在の平野が描くことで時間をつなぐ多層的な作品が完成するのです。それはまるであの時がこちらを見返してくるような「今」という感覚の中で描かれています。「見る」「見られる」という行為を重ね、あらゆる視点から描かれた作品は世界の深部に迫る複雑な画面へと変貌し、意味を遠ざけつつ名付けようもない現象の存在を鑑賞者の皆さまにも感じていただけるものとなるでしょう。

TEZUKAYAMA GALLERYでの初個展となる今展は、新作の絵画およそ15点を展示いたします。

吸い込まれてしまうような奥行きを憶える作品が並ぶ本展覧会、この機会に是非ご高覧くださいませ。

アーティスト ステートメント

制作過程では、まず「塗り重ねる」という行為があり、そこから想起し、対象を近づけたり、遠ざけたりするような感覚で制作は進んでいきます。このプロセスは風景画を描いていた時の「描こうとすればするほど遠のいて行く」という、常に虚像を孕んでいる絵画の問題に通じています。想起されるのは、故郷の山々、踏み締めた畦道や見上げた空、誰かに対する想いなどです。これらの要素がきっかけとなり、身体が跳躍することを可能にします。そのような想いにアクセスすることで、循環的な行為は自分や社会的制度から解放される術となります。

情報と物理空間が入れ子状になっている現代において、イメージはどこからやってくるのかに興味があります。他者が用意したイメージを消費するのではなく、制作することで繰り返し、差異を生み出し内在化する図を取り出すことで、主体と客体が互いに変化する可能性を自覚します。

本展覧会のタイトル「山ではなく頂が平面であること」とは、フランスの哲学者ジル・ドゥルーズと精神分析家フェリックス・ガタリが「千のプラトー」にて考える哲学的な概念を、わかりやすくする比喻として用いられている言葉です。

階層的(山)の捉え方ではなく、平らな場所(平面)の上で、物事が互いにつながり合っている考え方を提案しています。そこに自身の制作行為から、身体の跳躍を可能にすることに準えました。画面と向き合う中で、生まれる眼差しや不確かなものに強度を持たせるために制作しています。

□作家略歴 | Biography

平野 泰子

神奈川県在住

1981 富山県生まれ

2007 京都精華大学芸術学部造形学科 卒業

Yasuko Hirano

Living in Kanagawa

1981 Born in Toyama

2007 Graduated from Kyoto Seika University

主な個展

- 2023 Two eyes | 銀座蔦屋書店 アートウォール 東京
- 2020 UNFOLD ROOM | Gallery Stoop 東京
- 2018 不確かな地図 | CALM & PUNK GALLERY 東京
- 2018 呼びかけられる | Gallery PARC 京都
- 2013 Twilight | masayoshi suzuki gallery 愛知
- 2013 隠れた形 - 影になる | a-room 京都
- 2009 Twilight | masayoshi suzuki gallery 愛知

SELECT SOLO EXHIBITION

- 2023 Two eyes | GINZA TSUTAYA BOOKS, Tokyo
- 2020 UNFOLD ROOM | Gallery Stoop, Tokyo
- 2018 Uncertainmap | CALM & PUNK GALLERY, Tokyo
- 2018 To be called | Gallery PARC, Kyoto
- 2013 Twilight | masayoshi suzuki gallery, Aichi
- 2013 Hidden shape-became a shadow | a-room, Kyoto
- 2009 Twilight | masayoshi suzuki gallery, Aichi

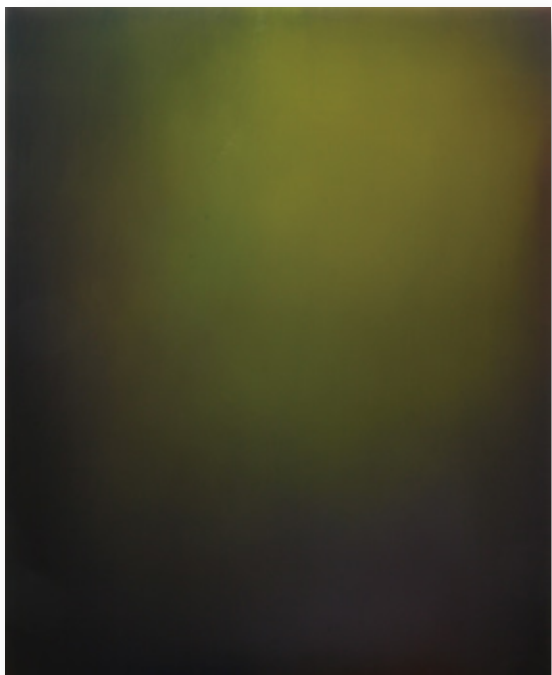
主なグループ展、アートフェア

- 2023 漂流祝祭日 | 横浜市民ギャラリー 神奈川
- 2023 窓の来し方、空間の行方 | ART DYNE 東京
- 2023 京都府新鋭選抜展 | 京都文化博物館 京都
- 2022 UNLOGICAL | MONO.LOGUES 東京
- 2023 完璧に抗う方法 | あをば荘 東京
- 2022 Directors' Selection - FOCUS
| TEZUKAYAMA GALLERY 大阪
- 2021 Pictorially yours, | 表参道画廊 東京
- 2021 New Positions 2021 | taguchi fine art 東京
- 2016 下町芸術祭 ウィズ・ペインター
| 神戸市立地域人材支援センター 兵庫
- 2015 VOCA展 2015 | 上野の森美術館 東京
- 2014 WHEN THE CONTRASTS FADE AWAY
| PINE BROOKLYN 大阪

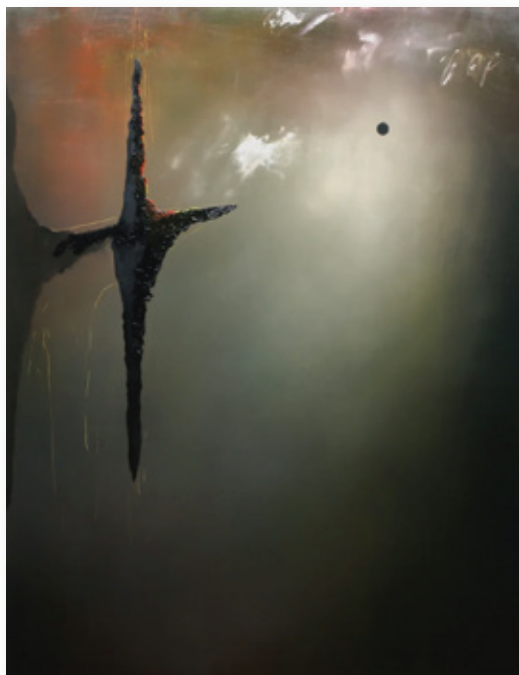
SELECTED GROUP EXHIBITIONS, ART FAIRS

- 2023 Drifting Holidays | Yokohama Civic Art Gallery, Kanagawa
- 2023 A window into the past, destination of space. | ART DYNE, Tokyo
- 2023 Kyoto Art for Tomorrow 2023 | The Museum of Kyoto, Kyoto
- 2022 UNLOGICAL | MONO.LOGUES, Tokyo
- 2023 The case against perfection | Awobaso, Tokyo
- 2022 Directors' Selection - FOCUS
| TEZUKAYAMA GALLERY, Osaka
- 2021 Pictorially yours, | Omotesando Gallery, Tokyo
- 2021 New Positions 2021 | taguchi fine art, Tokyo
- 2016 Shitamachi Art Festival with Painter
| Kobe City Human Resource Center, Hyogo
- 2015 VOCA 2015 | The Ueno Royal Museum, Tokyo
- 2014 WHEN THE CONTRASTS FADE AWAY
| PINE BROOKLYN, Osaka

□作品 | Artworks



Twilight 2201
2022
oil, plaster, and glue on canvas and woodenpanel
H652 × W530 mm



Superposition 2201
2022
oil, plaster, and glue on canvas and woodenpanel
H1167 × W910 mm



photo by Hyogo Mugyuda

□展覧会情報 | Exhibition Info

平野泰子 | Yasuko Hirano

山ではなく頂が平面であること

2023.5.12 [Fri] - 6.10 [Sat]

営業時間: 火 - 土 12:00 - 19:00 | 休廊日: 日曜日・月曜日・祝日
OPEN: Tue - Sat 12:00 - 19:00 | CLOSED: Sunday, Monday and Holiday
お問合せ: info@tezukayama-g.com / 山本 (TEZUKAYAMA GALLERY)



〒550-0015 大阪市西区南堀江1-19-27山崎ビル2F
Yamazaki Bldg. 2F, 1-19-27 Minami-Horie, Nishi-ku, Osaka, 550-0015 JAPAN
tell: +81 6 6534 3993 / instagram: tezukayama_g

TEZUKAYAMA.G

